



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月10日

上場会社名 株式会社 ニレコ 上場取引所 東
 コード番号 6863 URL <https://www.nireco.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中杉 真一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部門長 (氏名) 佐々田 卓也 TEL 042-642-3111
 四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年12月11日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	4,531	13.1	536	47.4	589	43.4	370	37.8
2023年3月期第2四半期	4,004	△0.4	364	43.4	410	40.1	268	47.3

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 624百万円 (96.0%) 2023年3月期第2四半期 318百万円 (3.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	50.43	49.62
2023年3月期第2四半期	36.69	36.08

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	17,444	15,062	85.8
2023年3月期	17,002	14,605	85.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 14,959百万円 2023年3月期 14,503百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	18.00	—	29.00	47.00
2024年3月期	—	20.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	28.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	9.2	1,190	0.6	1,260	0.3	870	1.1	118.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

連結業績予想の修正の詳細については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P. 10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	7,735,849株	2023年3月期	7,715,249株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	359,137株	2023年3月期	385,637株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	7,347,868株	2023年3月期2Q	7,329,612株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料は当社ホームページに掲載予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、消費者物価の上昇による下押しなどはあったものの、企業収支の改善や個人消費の回復に伴い、緩やかな回復基調となりました。

当社グループ（当社及び連結子会社）の主要取引先である鉄鋼、電子部品、化学、半導体、印刷・紙加工、食品など各メーカーの設備投資は、業種により強弱はあるものの一定の回復基調が続きました。一方、一部製品分野では、米中関係の地政学的な競争環境の高まりによる影響を受けました。

このような状況の下、当社グループはいかなる環境下においても成長できる企業グループの実現を目指し、当社グループのコア技術である画像処理、センシング及び光学技術の強化を進めるとともに、顧客需要の取り込みに努めました。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高4,531百万円（前年同期比13.1%増）、営業利益536百万円（前年同期比47.4%増）、経常利益589百万円（前年同期比43.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益370百万円（前年同期比37.8%増）となりました。また、受注残高は6,001百万円（前期末比12.5%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① プロセス事業

売上高 1,068百万円（前年同期比4.4%増）、セグメント利益 152百万円（前年同期比39.6%増）、
受注残高 2,292百万円（前期末比34.0%増）

鉄鋼メーカー向けの販売活動において新規取扱製品も含めた販売活動が奏功し、受注及び売上高は前年同期比で増加しました。利益面においては、前年同期の利益額が低かったことから、その対比で増加となりました。

② ウェブ事業

売上高 1,469百万円（前年同期比28.7%増）、セグメント利益 242百万円（前年同期比70.0%増）、
受注残高 1,577百万円（前期末比1.3%減）

二次電池製造装置業界向けなどを中心に主力製品である耳端位置制御装置の受注に落ち着きがみられるものの、高水準の期初受注残高を背景に売上高は前年同期比で増加しました。利益面においても、売上高の増加や収益性の高い製品の販売増などを受け前年同期比で増加しました。

③ 検査機事業

売上高 737百万円（前年同期比7.4%増）、セグメント利益 2百万円（前年同期比65.9%増）、
受注残高 1,102百万円（前期末比10.0%増）

二次電池製造装置業界向けの無地検査装置分野で一部の設備投資に遅れがあったものの、全般的には堅調な推移となり、売上高は前年同期比で増加しました。利益面においては、前年同期と同水準となりました。

④ オプティクス事業

売上高 944百万円（前年同期比8.6%増）、セグメント利益 376百万円（前年同期比5.0%増）、
受注残高 852百万円（前期末比4.7%増）

半導体製造・検査装置業界向け光学部品の受注に落ち着きがみられるものの、高水準の期初受注残高を背景に売上高は前年同期比で増加しました。利益面においても、売上高の増加を受け前年同期比で増加しました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債、純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べて442百万円増加して17,444百万円となりました。これは主に受取手形、売掛金及び契約資産の減少406百万円があったものの、現金及び預金の増加341百万円、投資有価証券の増加229百万円、商品及び製品の増加184百万円があったことによります。

また、負債は前連結会計年度末に比べて14百万円減少して2,382百万円となりました。これは主に契約負債の増加139百万円があったものの、未払法人税等の減少148百万円があったことによります。

純資産は前連結会計年度末に比べて456百万円増加して15,062百万円となりました。これは主に配当金の支払212百万円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益370百万円の計上、その他有価証券評価差額金の増加172百万円があったことによります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末に比べ376百万円増加し、3,129百万円となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間における各活動によるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は674百万円(前年同期48百万円)となりました。主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益568百万円の計上、および売上債権及び契約資産が435百万円減少した事によります。また、主な減少要因は、棚卸資産が304百万円増加したことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は47百万円(前年同期は9百万円資金の獲得)となりました。主な減少要因は、投資有価証券の売却による収入31百万円があったものの、固定資産の取得による支出127百万円があったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は269百万円(前年同期312百万円)となりました。主な減少要因は、配当金の支払額212百万円、長期借入金の返済による支出54百万円があったことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、半導体製造装置業界の設備投資意欲が一時的に停滞していることなどを勘案し、前回公表(2023年5月12日発表)の予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,381,800	4,723,283
受取手形、売掛金及び契約資産	3,310,908	2,904,465
電子記録債権	714,464	700,141
有価証券	24,587	13,989
商品及び製品	1,133,812	1,317,871
仕掛品	979,327	1,050,257
原材料及び貯蔵品	948,969	1,019,649
その他	131,354	197,158
貸倒引当金	△5,355	△4,869
流動資産合計	11,619,868	11,921,946
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,578,180	1,557,702
機械装置及び運搬具（純額）	167,635	151,280
工具、器具及び備品（純額）	138,463	140,404
土地	1,365,172	1,367,079
建設仮勘定	6,278	9,976
有形固定資産合計	3,255,731	3,226,444
無形固定資産		
のれん	61,937	52,409
リース資産	13,662	10,853
その他	165,741	142,635
無形固定資産合計	241,341	205,897
投資その他の資産		
投資有価証券	1,663,844	1,893,445
長期貸付金	36,535	31,968
繰延税金資産	45,889	48,112
破産更生債権等	19,009	19,009
その他	182,841	162,801
貸倒引当金	△62,741	△65,081
投資その他の資産合計	1,885,379	2,090,255
固定資産合計	5,382,453	5,522,597
資産合計	17,002,322	17,444,544

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	449,830	484,685
1年内返済予定の長期借入金	54,161	21,641
リース債務	5,247	4,739
未払費用	507,771	472,515
未払法人税等	357,802	209,059
未払消費税等	88,828	77,991
契約負債	173,190	313,018
役員賞与引当金	37,900	18,900
工事損失引当金	31,649	38,099
その他	133,642	171,490
流動負債合計	1,840,025	1,812,141
固定負債		
長期借入金	166,054	144,022
リース債務	9,015	6,635
長期未払金	9,349	384
繰延税金負債	201,908	254,749
役員退職慰労引当金	98,990	99,452
退職給付に係る負債	71,851	65,033
固定負債合計	557,170	570,277
負債合計	2,397,195	2,382,418
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,072,352	3,084,630
資本剰余金	4,120,511	4,132,789
利益剰余金	6,795,009	6,954,583
自己株式	△270,634	△252,037
株主資本合計	13,717,239	13,919,965
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	639,255	811,625
為替換算調整勘定	197,865	256,705
退職給付に係る調整累計額	△50,765	△29,066
その他の包括利益累計額合計	786,356	1,039,264
新株予約権	87,022	87,083
非支配株主持分	14,508	15,811
純資産合計	14,605,126	15,062,125
負債純資産合計	17,002,322	17,444,544

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	4,004,894	4,531,055
売上原価	2,472,512	2,776,682
売上総利益	1,532,381	1,754,373
販売費及び一般管理費	1,168,168	1,217,529
営業利益	364,212	536,843
営業外収益		
受取利息	4,162	3,191
受取配当金	23,028	41,485
その他	22,411	10,001
営業外収益合計	49,602	54,679
営業外費用		
支払利息	1,824	1,164
固定資産除却損	0	852
その他	1,343	452
営業外費用合計	3,167	2,469
経常利益	410,647	589,053
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1,368
特別利益合計	—	1,368
特別損失		
ゴルフ会員権評価損	—	21,999
特別損失合計	—	21,999
税金等調整前四半期純利益	410,647	568,421
法人税等	142,014	197,191
四半期純利益	268,633	371,229
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△273	708
親会社株主に帰属する四半期純利益	268,906	370,521

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	268,633	371,229
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△36,186	172,369
為替換算調整勘定	104,247	59,434
退職給付に係る調整額	△17,987	21,699
その他の包括利益合計	50,073	253,503
四半期包括利益	318,706	624,732
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	318,168	623,429
非支配株主に係る四半期包括利益	537	1,303

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	410,647	568,421
減価償却費	128,233	131,440
のれん償却額	9,528	9,528
長期前払費用償却額	5,329	5,284
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△9,750	△19,000
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	811	1,663
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	3,371	6,450
退職給付に係る資産負債の増減額	△9,415	△6,818
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△4,123	462
受取利息及び受取配当金	△27,191	△44,677
支払利息	1,824	1,164
為替差損益 (△は益)	146	0
投資有価証券売却損益 (△は益)	711	△1,368
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	200,486	435,076
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△478,483	△304,196
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△7,779	10,223
仕入債務の増減額 (△は減少)	△144,832	22,946
未払費用の増減額 (△は減少)	3,239	△36,164
未払消費税等の増減額 (△は減少)	1,101	△10,933
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	50,634	194,316
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△9,131	△8,979
その他	13,322	27,454
小計	138,680	982,295
利息及び配当金の受取額	28,262	46,113
利息の支払額	△1,829	△1,158
法人税等の支払額	△116,727	△352,865
法人税等の還付額	—	250
営業活動によるキャッシュ・フロー	48,386	674,637
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,623,753	△1,522,928
定期預金の払戻による収入	1,673,230	1,571,744
固定資産の取得による支出	△94,907	△127,867
固定資産の売却による収入	—	4,607
投資有価証券の取得による支出	△1,679	—
投資有価証券の売却による収入	4,154	31,292
貸付けによる支出	△840	△600
貸付金の回収による収入	6,222	4,982
保険積立金の解約による収入	53,748	—
その他の支出	△8,819	△8,646
その他の収入	1,879	108
投資活動によるキャッシュ・フロー	9,235	△47,308

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△33,772	△54,553
社債の償還による支出	△100,000	—
配当金の支払額	△175,797	△212,066
その他	△2,794	△2,696
財務活動によるキャッシュ・フロー	△312,364	△269,316
現金及び現金同等物に係る換算差額	28,703	18,801
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△226,039	376,814
現金及び現金同等物の期首残高	3,168,098	2,752,452
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,942,059	3,129,266

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

・税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自2022年4月1日 至2022年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	プロセス 事業	ウェブ 事業	検査機 事業	オプティ クス事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	1,023,731	1,142,158	686,698	870,040	3,722,627	282,267	4,004,894	—	4,004,894
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	1,023,731	1,142,158	686,698	870,040	3,722,627	282,267	4,004,894	—	4,004,894
セグメント利益	109,158	142,575	1,415	358,696	611,844	6,021	617,865	△253,653	364,212

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械部品製作事業、電子機器組立事業などを含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△253,653千円は、各報告セグメントに配分していない当社の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	プロセス 事業	ウェブ 事業	検査機 事業	オプティ クス事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	1,068,786	1,469,545	737,428	944,453	4,220,212	310,843	4,531,055	—	4,531,055
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	1,068,786	1,469,545	737,428	944,453	4,220,212	310,843	4,531,055	—	4,531,055
セグメント利益	152,395	242,309	2,347	376,513	773,564	48,509	822,073	△285,230	536,843

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械部品製作事業、電子機器組立事業などを含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△285,230千円は、各報告セグメントに配分していない当社の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

該当事項はありません。